

赤津ストーヤノフ樹里亜

KAWAI

ピアノリサイタル

H. Villa-Lobos : ブラジル風バッハ第4番より「アリア」
道化師
お母さんはこのように子守歌を歌ってくれた
サッシー
一羽、二羽、ほろほろ鳥
この道の向こうに森がある
あの娘の美しい瞳
潮がみちて
ブラジルの魂

G. Gershwin : Rhapsody in Blue

G. Velasquez : 波に揺られて

E. Nazareth : Escorregando (滑りながら)
Confidencias (打明け)
Batuque (バトゥーキ)

Holst・Julia 編曲 : Jupiter

Julia Akatsu Stoyanov : Bahia の思い出

Beethoven・Julia 編曲 : 喜びの歌

曲目は変更になる場合がございますのであらかじめご了承ください

©-Kazu

福島県いわき市出身。父ボイコ・ストーヤノフ（指揮者・作曲家）、母赤津ストーヤノフ佳子（ピアニスト）の間に生まれ、3歳からピアノを始め、7歳でショパン全集「ナショナル・エディション」の編集主幹、ショパン・コンクール審査委員長のヤン・エキエル氏（Jan Stanislaw Ekier）に認められ、12歳でショパンの生家で演奏。2005年 ブラジルバイアー連邦大学音楽院ピアノ科を首席で卒業。2003年在学中、ブラジルを代表し、ブラジル・スイス文化交流「インスピレーション・ブラジル」に参加。同年、ブラジルのトランプベト奏者 Heinz Schwebel 氏と共に、CD「Policromo」をリリース。さらに“Outstanding Artistic Achievement”をアメリカで受賞、レシーフィ・コンクール「ブラジル音楽最高表現者賞」受賞、バイアー・ヤングソリストコンクール優勝など、数々のコンクールで賞を獲得。2007年 ブラジルが誇る作曲家、ヴィラ・ロボス生誕120年記念コンサートのソリストに抜擢される。2009年、ドイツで行われた日独国際交流コンサートに出演。翌年ファーストオリジナルアルバム「Heaven's meal」をリリース。2011年 東日本大震災の為にチャリティーコンサートを、日本国内をはじめイギリス、ケンブリッジでも開催。広島博愛幼稚園の公募で400名を超える応募から自作のメロディーが園歌に選ばれる。これまでに「星をみながら聴くコンサート」（新宿未来創造財団主催・駐日ブルガリア共和国大使館共催）、ライブサロン旬音の午後～心の扉を開く・・・～（一般財団法人貝塚市文化振興事業団）、岩手県立美術館ピアノリサイタル、ピアノライブ「アメリカ大陸～ブラジルを奏でる～Villa-Lobosに魅せられて」（カワイ名古屋）、病の中にある方々や避難生活に追われている被災者の方々の慰問コンサートも行っている。2016年、セカンドアルバム「青い鳥」をリリース。ヨーロッパ、アメリカ、南米、中国など世界で演奏活動を行い、現在は日本を拠点に演奏活動を展開している。古典から現代音楽を幅広くカバーし、ジャンルの超えたオリジナル曲の制作にも力を入れている。ピアノソロを始め、アンサンブル、ダンスや絵画等とのコラボレーションが織りなす幻想的なステージは現代を生きる人々の心に喜びと癒しを届けている。これまでに、Boyko Stoyanov、Rikako Akatsu Stoyanov（日本・ブルガリア）、Milena Mollova、Elizaveta Stoyanova（ブルガリア）、Elizabet Pinheiro、Paulo Gondim、Diana Santiago（ブラジル）、Tomas Dratva、Oeitiker Adrian、Adalbert Roetsshi、Emmy Diamond（スイス）の諸氏に師事。

2016 7/22(金) 19:00開演(18:30開場)

カワイ梅田コンサートサロン“Jouer”/ジュエ

〒530-0001 大阪市北区梅田 1-1-3 大阪駅前第3ビル1階

一般 2,500円 会員・学生 2,000円(全席自由)

■お問合せ TEL: 06-6345-8300 FAX: 06-6345-8863

■主催 (株)河合楽器製作所 関西支社

E-mail: umeda-shop@kawai.co.jp OPEN: 10:00~19:00 定休日: 月曜日(祝日除く)

